

大浜公園のみどころ

Must-See Sites in Ohama Park

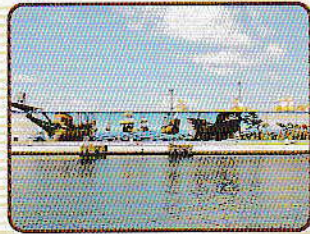
1



旧堺燈台
Old Sakai Lighthouse

南海線堺駅の西約1km、堺旧港の先端に位置する旧堺燈台は明治10年（1877年）に建築された建物です。現地に現存する木造洋式燈台としてはわが国で最も古いものの一つとして、昭和47年（1972年）に国の史跡に指定されました。
※堺市文化財課が管理しています。

2



壁画「浪漫やさかい〜時代を越えて通じるロマン〜」
Mural "Romantic History in Sakai - Enduring Romanticism"

旧堺燈台の対岸に立地している大規模な工場壁面を利用して、堺の歴史文化と観光魅力を表現する日本最大級の壁画で、平成25年（2013年）7月に設置されました。商賣貿易で栄えた堺旧港へのタイムトリップで、時を越えて通じるロマンを表現しています。

3



樺太犬慰霊像
Sakhalin Dog Memorial

南樺島探検隊一先は冬隊に参加した樺太犬15頭が聖天候のため餓死せずそのまま残され、その後の奇跡の生還を象徴し、映画「南樺物語」の主人公となった「タロ」や「ジロ」らの姿を慰める像です。堺市在住であった彫刻家、故岩田千虎により彫刻され、昭和33年（1958年）に市に寄贈されました。現在の像は市内の彫刻家、故白石正義により昭和62年（1987年）に復元されたものです。

4



大浜相撲場
Ohama Sumo Ground

古くから「アマチュア（学生）相撲のメッカ（聖地）」と呼ばれている相撲場。現在に至るまで幾多の好勝負を生み、名選手をその歴史に刻んできました。

5



猿飼育舎
Monkey Breeding House

明治36年（1903年）第5回国内勸業博覧会の要請で設けられた清水旅館（昭和36年閉館）の関連施設として猿飼育舎が設けられ市産の方に親しまれていましたが、猿の飼育環境の改善と健康維持のため老朽化した施設（猿舎）を撤去し、平成21年（2009年）6月に現在の猿飼育舎が整備されました。

6



大浜公園プール
Ohama Park Pool

25mプール2面と幼児・児童用プール各1面があり、夏期（7月1日～8月31日）に営業しています。

7a



ラジオ塔跡
Remains of Radio Tower

戦前、ラジオ普及のために公園など公共の場に設置されたものがラジオ塔です。当時ラジオは高級品で一般家庭にはなかなか普及しなかったため、昭和5年（1930年）に大阪中央放送局が天王寺公園にラジオ塔を設置しました。これを皮切りに全国に約480基が設置されました。大浜公園のラジオ塔は、昭和8年（1933年）に設置された全国的にも現存している数少ないラジオ塔の一つです。

8



大阪窯業煉瓦工場之跡の碑
Memorial of Osaka Yogyo Renga Factory Remains

大浜公園の東南に隣接する広大な敷地に、明治21年（1888年）に設立された大阪窯業株式会社（後の堺分工場）が明治29年（1896年）に建設され、近代の土木・建築構造物がコンクリートに取って代わるまで、ドイツのホフマン式窯業にて大量の煉瓦が製造されていました。その工場跡地にあった記念碑を隣接する大浜公園内に移設したものです。

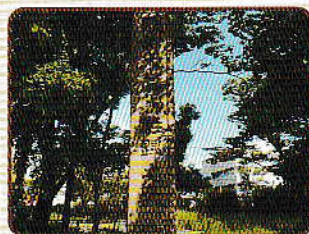
9



安政大地震教訓の碑（擁護壘）
Yogoji Memorial of Ansei Nankai Earthquake

安政元年（1854年）に発生した安政南海地震に関する記念石碑であり、当時の堺の人がいかにして災害に対応したかが刻まれています。この碑は地震と津波の恐ろしさを記すとともに、これらへの対処法を教訓として後世に伝えています。

10



明治天皇御駐蹕之跡
Memorial of Emperor's Visit (Meiji Era)

明治36年（1903年）に開催された第5回国内勸業博覧会の第2会場となった大浜公園に（第1会場は天王寺公園）明治天皇がいらっしゃる際の記念碑です。

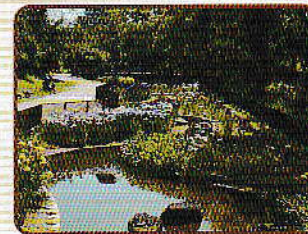
11



蘇鉄山
Mt. Soetsu-yama

この蘇鉄山の約300m東南にあった御嶽山の頂に近代地図作成のための基準点となる一等三角点が明治18年（1885年）に設定されました。その後、御嶽山が削られ、昭和14年（1939年）にこの蘇鉄山の標高6.96mの所に移設されています。現在一等三角点の設置されている山としては日本一低い山となっています。登頂されますと南海線「堺駅」南口すぐの神明神社で登山認定証がもらえます。

12



南砲台場跡（花菖蒲園）
Remains of Minami Battery (Iris Garden)

江戸時代の終わり頃、外交を求める外国船に対し湾岸防備のため、全国各地に大砲を備えた土塁が設けられました。現在の大浜公園の北東部にあり、南外濠を花菖蒲園として整備しています。本砲台場跡地もその一つです。当時の石垣等が比較的残っており幕末の緊迫した世情が伺える貴重な跡地になっています。